



株式会社 **UCS**

<http://www.ucscard.co.jp/>

(証券コード:8787)

UCSはユニーグループの
総合金融サービス会社です。



ユニーグループ・ホールディングス

株主の皆様へ

平成27年2月期 報告書

平成26年3月1日から平成27年2月28日まで



～感謝を込めて～

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

おかげさまで当社は平成3年設立以来25周年の節目を迎えることができました。

今後も「ユニグループの総合金融会社として、お客様のより豊かで便利な生活に貢献する商品・サービスを提案し、提供する企業」を目指してまいります。

引き続き、全従業員一丸となり、株主の皆様の期待にお答えできるよう取組んでまいり所存でございますので、何卒ご支援賜りますようお願い申し上げます。

営業の概況

平成27年2月期（平成26年3月1日から平成27年2月28日まで）の営業の概況および平成28年2月期（平成27年3月1日から平成28年2月28日まで）の取組みにつきましてご報告申し上げます。

平成27年2月期におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融政策の実施等により、円安・株高が進み、輸出産業を中心とした企業収益の改善や設備投資の持ち直しなど、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。一方、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動や、円安による原材料価格の上昇等、依然として先行きに懸念が残る状況が続いております。

当業界におきましては、決済市場のキャッシュレス化の進行によりショッピングの取扱高は、消費税率引き上げ後も堅調な状況が続いております。一方で金融商品は貸金業法改正の影響が依然として残り、取扱高は改善の兆しが見えるものの、残高は減少しており、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況において当社は、アビタ・ピアゴおよびグループ内外の加盟店との営業企画の実施により、請求単価の増加やカード稼働率の向上を図り、ショッピングの取扱高拡大や、インバンド・アウトバンドによるリボ払いの促進に取組んでまいりました。さらに電子マネー「ユニコ」におきましては、サークルKサンクス、首都圏のスーパーマーケットのベンガベンガなど、利用拠点の拡大に取組んだ結果、ユニコカード会員数は113万人となりました。

以上の結果、当事業年度の業績は

営業収益	18,428百万円	(前期比 6.6%増)
営業利益	3,663百万円	(前期比10.1%増)
経常利益	3,664百万円	(前期比10.1%増)
当期純利益	2,150百万円	(前期比 5.7%増)

と、増収増益を果たすことができました。



代表取締役社長
後藤 秀樹

平成28年2月期におきましては、貸金業法や割賦販売法の規制の影響や利息返還損失の動向が不透明な状況であることから、引き続き厳しい状況が続くものと考えられます。一方でクレジットカード決済領域の拡大・浸透等に加え、キャッシュレス化が進み、ショッピングは引き続き堅調に推移すると予想されます。

こうした環境の下で、当社は、「成長と改革への挑戦」をスローガンに掲げ、次の重点課題に取組んでまいります。

- ① UCSカードの特典・魅力アップ
- ② UCSカード会員の拡大
- ③ 残高商品の拡大
- ④ 保険マーケットに対する手法・提案力強化
- ⑤ 電子マネー事業の拡大
- ⑥ 生産性向上とローコストオペレーション
- ⑦ 与信管理・債権管理力の向上

以上により、次期の見通しにつきましては、

営業収益	19,360百万円	(前期比 5.1%増)
営業利益	3,800百万円	(前期比 3.7%増)
経常利益	3,800百万円	(前期比 3.7%増)
当期純利益	2,300百万円	(前期比 7.0%増)

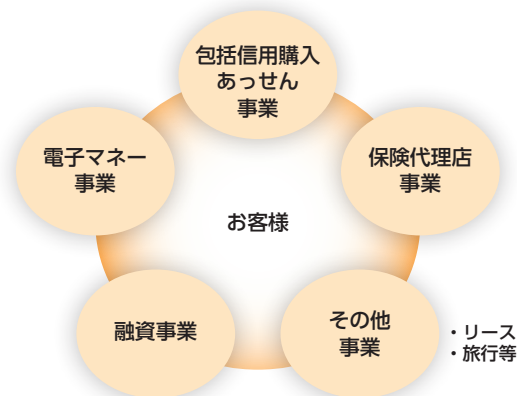
を見込んでおります。

事業内容

核となる5つの事業 新しいスタイルの 総合金融サービスを展開します。

日常のショッピングだけでなく、ライフステージの変化による様々なニーズに対応できるのがUCS。

UCSは総合金融サービス会社としてお客様のライフステージにあった商品・サービスを提案、提供します。



包括信用購入 あっせん (カードショッピング) 事業

ユニーグループ企業をはじめとする国内外のクレジットカード取扱加盟店で、UCSカードを通じてショッピング機能を提供しております。UCSカードは、アピタやピアゴでの割引サービスやショッピングのご利用に応じたポイントプログラム等、様々な特典を提供しております。



電子マネー事業

アピタ・ピアゴ・ユーホームに加え、サークルKサンクス等でも利用できる電子マネー「uniko (ユニコ) カード」の発行を通じて、少額決済市場の取込みを図ってまいります。UCSカードと同様、便利でお得な特典を提供して、グループのシナジー効果を発揮する新たな事業として拡大してまいります。



融資事業

クレジットカードのキャッシング機能やキャッシング専用カード StepOneを通じて、お客様の金融ニーズにおこたえしています。また、教育ローン、メディカルローンなどの各種ローンを提供しております。



保険代理店事業

UCSカード会員様へのダイレクトマーケティング、アピタでの保険ショップの outlet、ユニーグループ従業員の団体保険、ユニーグループ企業やグループお取引先様向け保険、インターネットという5つのチャンネルで損害保険、自動車保険、生命保険等を提供しております。



その他事業

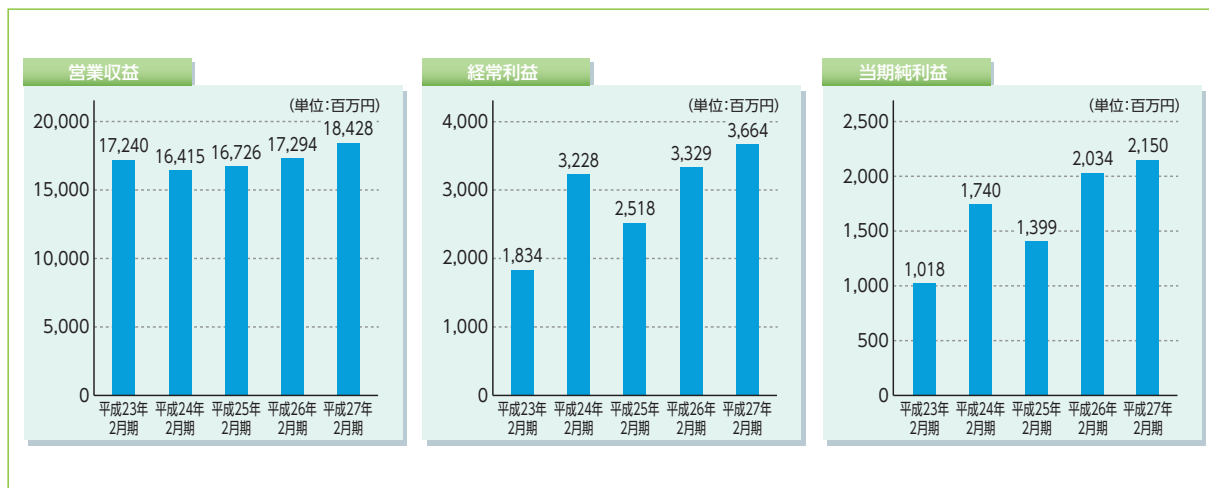
リース

法人を対象とした車輛と設備什器のリースを行っており、資産の有効活用を目的とした提案をしております。また、個人を対象とした、マイカーリースも取り扱っております。

旅行

国内大手旅行会社との提携により、UCSカード会員様を対象にパックスツアー代金のポイント優待サービスを提供しております。他にも、カード会員様限定ツアー、海外航空券等も取り扱い、多様化したニーズにも対応しております。

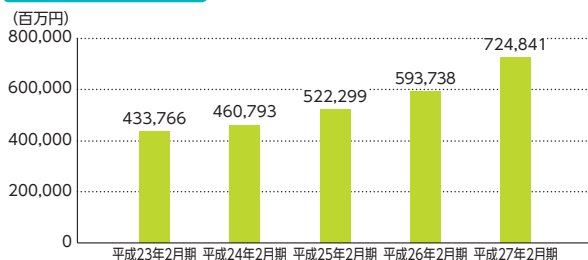
業績の推移



■ 主要財務データ

科目		平成23年 2月期	平成24年 2月期	平成25年 2月期	平成26年 2月期	平成27年 2月期
営業収益	(百万円)	17,240	16,415	16,726	17,294	18,428
営業利益	(百万円)	1,829	3,222	2,513	3,325	3,663
経常利益	(百万円)	1,834	3,228	2,518	3,329	3,664
当期純利益	(百万円)	1,018	1,740	1,399	2,034	2,150
純資産額	(百万円)	16,667	18,125	19,243	20,996	22,773
総資産額	(百万円)	106,159	105,053	104,388	127,088	137,435
1株当たり純資産額	(円)	886.21	963.74	1,023.19	1,116.41	1,210.85
1株当たり配当額	(円)	15	15	15	20	20
1株当たり当期純利益金額	(円)	54.17	92.56	74.41	108.16	114.34
自己資本比率	(%)	15.70	17.30	18.40	16.50	16.60

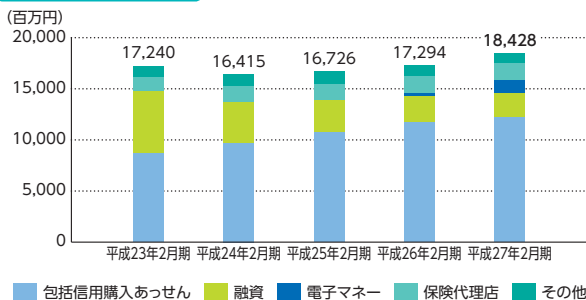
取扱高



平成27年2月期の取扱高は前期比22.1%の増加となりました。ショッピングはグループ内外の加盟店との営業企画の実施によりカード稼働率および請求単価が向上し、前期比7.4%増と堅調に推移しました。

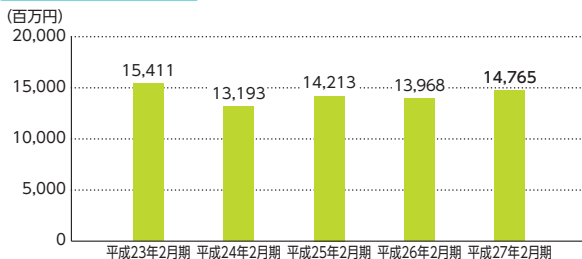
また、平成25年11月より開始した電子マネーは、会員数の増加と利用場面の拡充により、前期比588.0%増と好調に推移しました。

部門別営業収益



平成27年2月期の営業収益は前期比6.6%増となり、3期連続の増収となりました。包括信用購入あっせん（ショッピング）部門、および電子マネー部門は、取扱高が拡大したことにより堅調に増加（包括信用購入あっせん部門 前期比4.5%増、電子マネー部門 前期比494.1%増）となりました。融資部門は貸金業法の影響により残高の減少が続いており、前期比11.5%減となりました。

営業費用



平成27年2月期の営業費用は、前期比5.7%増となりました。

クレジットカード、および電子マネーのショッピング取扱高増加に伴うポイント費用の増加により販売促進費が増加しました。また、債権の健全化による延滞債権の減少で貸倒償却額は減少しましたが、引当金戻し益の縮小で貸倒関連費用が増加しました。

トピックス

■ISO14001認証を取得

平成26年9月に本社の環境マネジメントシステムISO14001規格の認証を取得しました。
平成26年2月に環境方針を制定後、同規格に沿った環境活動に取り組んでおります。

<主な環境活動>

- ① ご利用明細および保険約款のWEB化等、ペーパーレス化を推進
- ② 社有車のハイブリッド化を推進
- ③ 消費電力量の抑制
- ④ 紙使用量の抑制
- ⑤ ゴミ排出量の削減

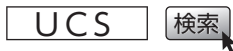


今後も地域社会・国際社会の一員として、また総合金融サービス会社として従業員自らが環境問題に関心をもち、地球環境の保全に努めます。

■ホームページをリニューアル

平成26年12月にUCSカード会員様向けWEBサービス「UCSネットサーブ」をリニューアルしました。

今回のリニューアルでは、デザインの刷新、掲載する情報の配置や構成の改善を実現することで、お客様が「必要な時」に「必要な情報」をすばやく入手できる便利で使いやすいWEBサービスに進化しました。またUCSカード会員様のニーズにあった商品・サービスをおすすめする機能の実装により、会員様限定のサービスも提供しております。ますます便利で充実したUCSホームページをぜひご利用下さい。



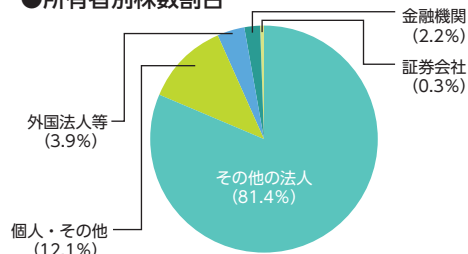
株式の状況 (平成27年2月28日現在)

- 発行可能株式総数 …………… 60,000,000株
- 発行済株式の総数 …………… 18,807,700株
- 株主数 …………… 2,765名
- 大株主の状況

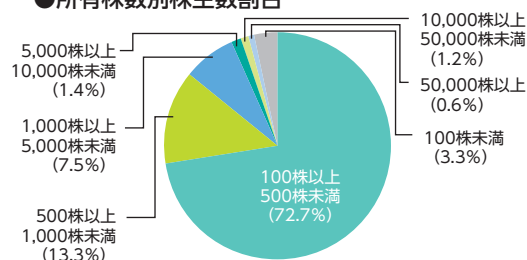
株主名	持株数
ユニーグループ・ホールディングス株式会社	15,299,700株
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	364,440
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社<信託口>	296,500
橋 本 忠 尚	165,000
高 橋 芳 明	157,500
U C S 従 業 員 持 株 会	133,400
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	104,200
DEUTSCHE BANK AG LONDON-PB NON-TREATY CLIENTS 613	102,900
岩 間 公 一	90,500
山 下 正 行	78,700

株式分布状況

●所有者別株数割合



●所有株数別株主数割合



会社概要 (平成27年5月28日現在)

商 号	株式会社UCS (英文 UCS CO.,LTD.)
本 社 所 在 地	愛知県稲沢市天池五反田町1番地 0587-30-5000 (代表)
事 業 所 所 在 地	神奈川県横浜市神奈川区 静岡県静岡市駿河区 石川県金沢市
設 立	平成3年5月17日
資 本 金	1,610百万円
事 業 年 度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
事 業 内 容	●包括信用購入あっせん事業 ●融資事業 ●電子マネー事業 ●保険代理店事業 ●その他事業 (リース・旅行等)

役 員	代表取締役社長	後 藤 秀 樹
	取 締 役	長 瀬 洋一郎
	取 締 役	高 野 陽太郎
	取 締 役	外 山 綱 正
	取 締 役	越 田 次 郎
	常 勤 監 査 役	福 田 豊
	監 査 役	永 富 史 子
	監 査 役	永 田 昭 夫


株式のご案内

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
基準日	定時株主総会 毎年2月末日 期末配当金 毎年2月末日

そのほか必要があるときはあらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡下さい。

株主名簿管理人 および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	 0120-782-031
(インターネット) ホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法	電子公告により行います。 https://www.ucscard.co.jp/company/ir/koukoku/index.html ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ市場



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。